

●住民の安全・安心を脅かす米軍基地

米軍 X バンドローダー基地が運用を開始してから 2 年半、地元の住民は基地からの騒音、米軍の交通事故、3 万 3000 ボルトの高圧電線による電磁波などに苦しめられてきました。そして、今年の秋には米軍基地の二期工事が着工され、隣接する自衛隊基地もまた拡張・強化されています。京都府・京丹後市には住民の安全・安心を守るという地方自治体としての責務があります。私たちは、基地のない平和な京丹後を取り戻していくために地元住民とともに声を上げ、行動に立ち上がっていきます。



6・5 京丹後現地総決起集会
(2016. 6. 5)

●戦争のための基地はいらない

私たちが基地撤去を要求するのは、基地被害からだけではありません。3月1日から史上最大規模の米韓合同演習が実施されてきました。それは、朝鮮民主主義人民共和国への先制攻撃と朝鮮指導部の殺害を想定した危険きわまりないものです。これに対抗して朝鮮は核開発・弾道ミサイル開発を急いできました。こうして軍拡競争が拡大し、東アジアにおける戦争の危機が深まってきています。安倍政権もまた、増大する日本の海外権益を防衛するために、集団的自衛権にもとづく海外派兵を推進してきました。しかし、武力で平和はつくれません。東アジアで戦争がおこれば、京丹後の米軍基地は標的とされ、すさまじい犠牲が生みだされます。私たちは、東アジアでの戦争に反対し、戦争のための基地の撤去を要求します。



THAAD 配備予定地に向かう装備を乗せたトラックの通行を阻止するため、道路に座り込む星州住民 (2017. 3. 29)

●辺野古の闘いに連帯し、国際連帯をもって安倍政権と対決しよう

安倍政権は、辺野古護岸工事の着工、岩国基地への米艦載機移駐など日米両軍の出撃拠点を建設し、また共謀罪の新設など治安弾圧の飛躍的強化をもくろんでいます。そして高浜原発再稼働を強行し、また「働き方改革」を唱えて貧困と格差をさらに拡大しようとしています。求められているのは、安倍政権による国策と総対決する闘いです。辺野古護岸工事着工を阻止し、沖縄・岩国をはじめとして全国各地の反基地運動の結合と大合流を促進しましょう。全国各地の反基地運動と原発再稼働阻止闘争を結びつけ、共謀罪制定を阻止しましょう。6・4京丹後総決起集会に結集し、安倍政権打倒に向けて全力で闘いましょう。



米軍キャンプ・シュワブゲート前に座り込む人たちを排除する機動隊 (2017. 3. 20)

- 経ヶ岬の米軍基地・自衛隊基地の拡張反対！ ● 米軍基地建設二期工事反対！
- 日韓両国への THAAD ミサイル配備を許さない！ ● 日米韓のミサイル防衛システム反対！
- 安保破棄！戦争法廃止！共謀罪阻止！戦争をする国づくりを許さない！
- 辺野古新基地建設阻止！基地のない沖縄・日本を！

【賛同のお願い】

団体 一口 3000円 個人 一口 1000円

郵便振替口座 名義：京都連絡会 番号：00950-9-303127